

# 令和6年度 明石市地域自立支援協議会

## くらし部会 リポート Vol.52 令和6年12月18日

発行元：明石市地域自立支援協議会 くらし部会事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）

電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 [akashi\\_jiritsushien@yahoo.co.jp](mailto:akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp)

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。



今年も色々とありましたが、来年も一分でも一秒でも笑っている時間が多い、皆さんにとってそのような一年でありますように！！！！



福本 伸雄 さん  
社会福祉法人 明桜会 サポートセンター翔

本号は、福本さんに今年の生活介護事業所連絡会を振り返っていただきました。



今年も昨年同様、三回の会議を実施（五月・八月・十一月）



### （五月） 明石市立総合 福祉センターにて

今年一回目の会議で話題の中心となったのは、今年度の「報酬改定」についてでした。各事業所、様々な工夫を行いながら、報酬改定に対応していることを共有しました。他事業所の話を聞くことで、苦勞を分かち合える良い時間が送れたと思っています。

### （八月） サポートセンター 翔にて

八月の連絡会は、サポートセンター翔の館内を見学後、各事業所より持ち寄った「個別支援計画書」の共有を行いました。五月の報酬改定の時とは違い、各事業所で本当に「別物」

という事を確認しました。ただ、それぞれに「事業所のカラー」も出ていて、そこはすごく良いことだと感じました。また、利用者様の強みを活かせるものが多くあったので、嬉しくもありました。

### （十一月） こぐまクラブ （YELL）にて

今回も事業所見学から連絡会をスタートしました。「個別の空間」が多いことに驚くと共に、羨ましくもありました。その後の話し合いのテーマは「利用者対応で困っている事」の共有でした。やはり、生活介護事業所の課題として、現在大きな部分を占めているのは、「強度行動障害」の方の支援であると感じました。「人員不足から思う

### 来年も充実した活動を目指して

連絡会では、「事業所間の情報共有」「明石市と生活介護事業所の連携」「有識者の専門知識・見解が受けられる」等、「利用者様」の様々なメリットにもつながります。私たちは、「利用者様がこの明石という地域で幸せに暮らしていく事のお手伝い出来る」素晴らしい仕事をさせて頂いています。そのことを忘れず、二〇二五年も充実した活動を行っていきたいと思っています。



ような支援が提供出来ていない」「職員のストレサが増えているが、人員が増やせない」等といった、「人手不足」は大きな課題であると感じました。